

## 令和4年度第1回神川町総合教育会議議事録

開催日時：令和4年5月24日(木) 午後3時50分～午後4時13分

開催場所：神川町役場2階第1会議室

### 出席者(構成員)

神川町長	櫻澤 晃
教育委員会教育長	福嶋 慶治
同 教育長職務代理	西村 享
教育委員会 委員	中島 とも代
同 委員	川野 順也
同 委員	渡邊 孝広

### 事務局及び関係部署

総合政策課 課長	宮 穂高
生涯学習課 課長	福嶋 晃
学務課 課長	齋藤 彰仁
同 指導主事	黒田 清子
同 指導主事	黒澤 正樹
同 課長補佐	須藤 早苗
同 主任	田村 充

### 1 開会 15:50～ 学務課長

### 2 あいさつ 町長

本日は忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。

今年の2月から町長になりました、櫻澤です。よろしくお願いいたします。

本日は「小学校適正規模・適正配置について」になりますが、皆さんの意見を聞きながら進めていけたらと考えております。

### 3 報告事項

#### (1) 小学校適正規模・適正配置について 学務課主任

新しい町長になってから、初めての総合教育委員会になったため、再度小学校適正規模・適正配置についての説明等を行った。

資料を使用し、それぞれの重要点を報告。

#### ① 答申について

二つの案ができています。

- (1) 将来は小学校を1校とするが当面は2校
  - (2) 4つの小学校を残す
- ② 答申の理由・根拠について
- (1) 将来は小学校を1校とするが当面は2校について
    - ・多くの考え方や意見に触れられることができ、学習指導要領のねらいにあった授業を展開することができる。
    - ・お互いが切磋琢磨し、子どもたちの一層の成長が期待できる。
    - ・将来は1校が望ましいといえるが、現状の施設を活用して早急に複式学級を解消するためにはまず2校をすることが適切
  - (2) 4つの小学校を残すについて
    - ・教職員の目が行き届き手厚い指導ができる。
    - ・小学校はコミュニティの核として、災害時の避難所や地域振興にも重要施設となっている。
- ③ 児童数見込み(令和10年度まで)
- ④ 小学校建築年度、改修・更新等費用の見通し、運営経費について

(学務課長) 今後、定例教育委員会が閉会になった後、意見等、うかがえたらと考えております。みなさまの意見をきき、町の方向を検討していけたらと思います。

#### 4 その他

(学務課長) その他といたしまして、何かご意見等、ありますか？

(教育委員) 答申が2つでているが、町としての答申の位置づけはどうか？

(総合政策課長) この答申は検討委員会から出されたものである。町のベースとして検討し、この答申のどちらかを選ぶということではないと考えられます。

(町長) 子どもたちのことを一番に考え、よい環境になるよう検討をすすめていきたいと考えている。今後も意見を出していただければありがたいです。

(総合政策課長) 先ほど、学務課長もいっていましたが、今後、教育委員会としての意見を町の意見とのたたきだいとしていけたらよいのではないかと考えております。

(教育長) 教育委員会からの意見が町の意見とするのではなく、町の意見とぶつけて、良い方向に進んでいく時期と考えている。

#### 5 閉会 学務課長

終了。